



154 V35スカイラインで  
**めざせ、オトナのスーパースポーツ!**  
tuned by MCR

158 Super Tuned Style  
**TRIAL FAIRLADY Z  
300ZX [CZ32]**

- 132 アリノ系空想の世界  
チューニング大予想
- 243 メーカー別マニアック情報決定版  
新生チューニング連邦共和国
- 296 キミにも当たる! みんなに当たる!!  
当選確率大の読者プレゼント



<http://www.jdm-option.com/>

## おぶしょん!

OPTION 4月号 発行:平成18年4月1日  
 定価500円[本体476円](送料220円)  
 発行所:株式会社三栄書房  
 発行人:町田英明  
 〒162-8447 東京都新宿区馬場下町1-1早稲田SIAビル  
 広告部☎03-5155-3111 販売部☎03-5155-3113  
 株式会社三栄書房大阪  
 〒553-0003大阪府大阪市福島区福島5-1-1若杉西梅田  
 ☎06-6451-0802 <http://www.sun-a.com/>

OPTION編集部  
 編集長:吉村冬彦  
 副編集長:西川永徹/廣嶋健太郎  
 編集部:吉村昭夫/竹本雄樹/吉山栄子/佐内雅良  
 株式会社ティーズ・クラブ  
 〒136-0082東京都江東区新木場1-14-5  
 ☎03-3522-6733 [option@sun-a.com](mailto:option@sun-a.com)  
<http://www.jdm-option.com/>

印刷&製本:凸版印刷株式会社  
 表紙イラスト:加藤浩哉 表紙デザイン:楠本正志  
 メインデザイン:デザインスペースZERO  
 小川政宏/小酒井修/土屋伸一/坂倉康弘/山田裕忠  
 佐竹教美/岡山将也/岩井朋江/阿部俊哉  
 デザイン:KCオフィス

※R(日本複写権センター委託出版物)  
 本誌の全部、または一部を無断で複写複製(コピー)する  
 ことは、著作権法上での例外を除き禁じられています。  
 本誌からの複写を希望される場合は、日本複写権センタ  
 ー☎03-3269-5784にご連絡ください。  
 ※お寄せいただきましたご意見&情報は、誌面活性化以  
 外の目的では利用いたしません。

## REGULER CORNER みんなが主役☆コミュニケーションスペース

- 167 読者みんなのフリートークスペース  
**ぐらんぱす倶楽部**
- 178 行列のできる  
OPTIONチューニング相談所
- 210 optionland便り
- 230 みんなのTest&Challenge
- 252 HOT MACHINE CONTEST
- 256 GAL'S POWER

## ちよいとタメになる(!?) 摩訶不思議(??) 娯楽系コーナー

- 240 時代とクルマを斜めに切る!  
渡辺敏史のナナメ!
- 238 財団ホー人 ジャパン部品振興会  
byまめ蔵専務理事

## とれたてニュース&トピックスはコチラ!

- 187 NEW GOODS&最新インフォメーション
- 202 全国ショップ発伝言板
- 204 OPTIONレーダー
- 212 全国サーキット走行会&ジムカーナ日程表
- 233 ケータイOPTION通信
- 295 バックナンバーのお知らせ
- 302 OPTワンランクアップステージ

## 好評連載コラム

- 135 のむけんの  
**すざいよ!! オサルさん**
- 235 土屋ドリキン圭市の  
**兄貴に聞け!**

# Super Tuned Style

3.1ℓもの排気量と  
GT25530ツインで  
どこから踏んでも味わえる  
爆発的な加速力!!



純正品に対して2mmオーバーサイズとなる東名89φピストンをセット。排気量はノーマルの2960ccから3097ccへと拡大している。また500psが上限とされる純正コンロッドに代えて東名H断面コンロッドを組み、耐久性の向上も図られる。

エンジン本体



もともとゼロヨン仕様として仕上げられたトライアルのZ32は、サスセッティングの見直しによって完全なストリート仕様へとリメイクされた。排気量アップ&タービン交換がほどこされたVG30DETTの圧倒的なスペックは健在で、いまでも一線級のパフォーマンスを見せるそのメイキングを紹介だ。

## TRIAL FAIRLADY Z 300ZX [CZ32]



雲囲気さえ漂わせている。Zは速く、カッコよくなければならぬ。そんなオーナーの想いがヒシヒシと伝わってくる一台だ。

じつはこれが2台めのZ32でつい先日Z33と最後までやんだあけくZ31を手に入れたというオーナーは、トライアルのスタッフも認める熱狂的なZフリーク。取材車両をふくめてこれまで所有してきたZはすべてZ1からZ3まで。その思い入れがわかるのもんだ。

ブーストアップにはじまるチューニングの目的は、やはりストリートゼロヨンだ。た。ただ、純正タービンのパワーにまずGT2もすぐあきたらなくなると、まずGT2も530ツインへと仕様変更。その後、オーバースイズピストンとH断面コンロッドの組みこみによる排気量&耐久性アップやカム交換など、エンジン本体のチューニングに踏みこんでいくまで、それほど時間はかからなかった。

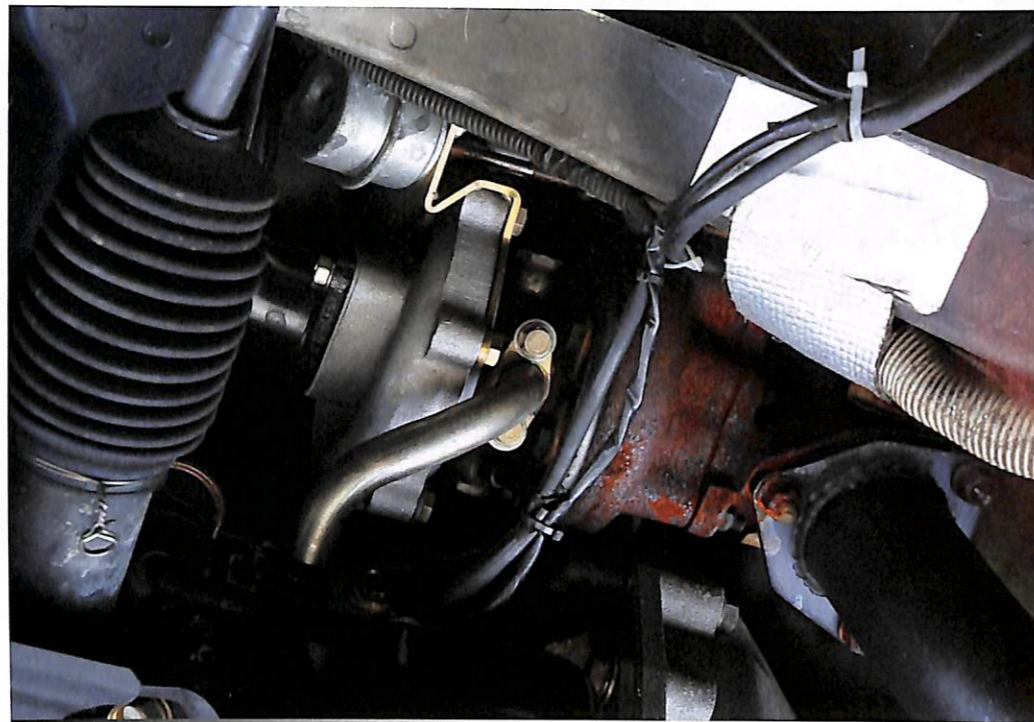
ちなみに、いまの仕様でのパワー&トルクは最大ブースト圧1.4kg/cmで600PS/60kgm。さらにNXシステムによるドレーンで100PSを上乗せする。もともと高回転域が二ガ手なVG30だけにレブリミットは7500rpmにおさえられてるけど、それを補ってあまりある低中速トルクがチューンドVG30ならではの魅力。2500rpmもまわってれば、右足の動きに即応してケリ出されるように加速していく。

ただ、そのトルクがアダとなって純正ミッションがあっけなくブロー。そこで耐久性を高めパワーバンドをより有効に使うためHKSの6速ミッションを組みあわされることになった。

いっぽう走りだけでなく、見せることにもこだわりが満載。アプフラッグのエアロ口が装着され、あざやかな赤でオールペンされたボディはイヤでも目を引く。しかも各部にはネオン管とLEDがセットされ、暗がりでもバックの存在感を放つのだ。インテリアも同様で、シートからドアトリムにいたるまで本革で張り替え、赤と黒でコーディネート。ラゲジュアリーな

# Super Tuned Style

TRIAL FAIRLADY Z 300ZX [GZ32]



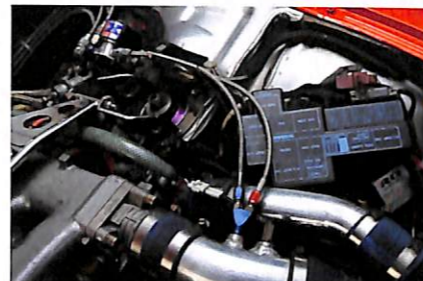
## インタークーラー

HKSの前置きタイプをチョイス。VG30DETTはノーマルでも吸排気系が左右独立となっているから、前置きインタークーラーもツインコアとされている。フロントバンパーはアブララック製で、ヘッドライトの下にビルトインされたフォグランプが特徴的だ。



## ターボチャージャー

1基で320psまで対応するGT2530をツインで装着。現状600psだから、タービン容量としてはまだ余力を残していることになる。写真は左バンク側だけど、右バンク側はステアリングラック&シャフトがあって、タービンのいちぶしか確認することができない。



## ナイトロオキサイド

スロットルボディの手に打たれたNXシステムの噴射ノズル。スイッチ切り替えによってスロットル全開時に自動噴射、またはプッシュボタン操作での手動噴射を選ぶことができる。これで、さらに100psのパワーアップが図れるという。

## エキゾーストマフラー

鏡面材とクロームメッキの組みあわせで究極の輝きを実現したZEEES EXシステム。排気効率の向上はもちろん、4本出しの100φテールがリヤビューに迫力をあたえる。



## ENGINE SPEC

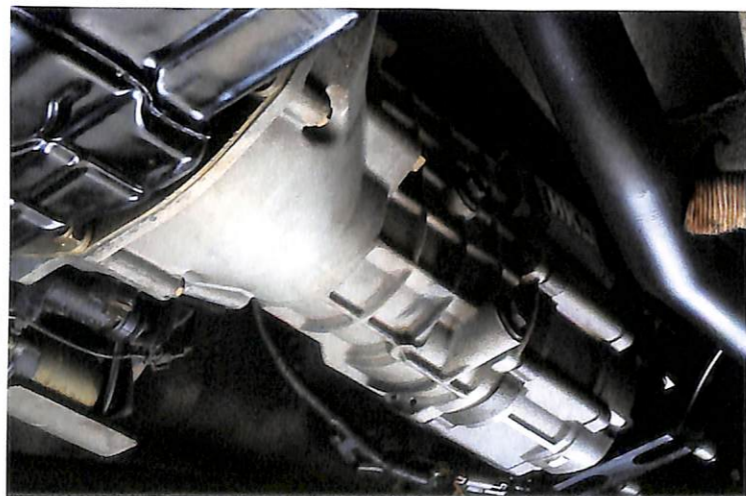
VG30DETT改3.1ℓ 700ps仕様 (最大ブースト圧1.4kg/cm<sup>2</sup>) ポート加工/TOMEIカムシャフト (IN/EX260度 8.8mmリフト) / JUN強化バルブスプリング、リテーナー/TOMEI 1.2mm厚ヘッドガスケット89φ鍛造ピストン、H断面コンロッド/純正クランクシャフトバランス取り/HKS GT2530×2、強化アクチュエーター、パワーフロー/HKSインタークーラー/5ZIGENフロントパイプ/HKSメタルキャタライザー×2/ZEEES EXシステム/オリジナル真ちゅう3層ラジエーター/HKSオイルクーラー/ボッシュ燃料ポンプ×2/ワンオフコレクタータンク/ポーターフューエルデリバリーパイプ/メインインジェクター850cc×6/ニスマレギュレーター/BLITZプラグ/HKS F-CON Vpro、EVCⅢ/NXシステムデュアル装着

## DRIVE TRAIN SPEC

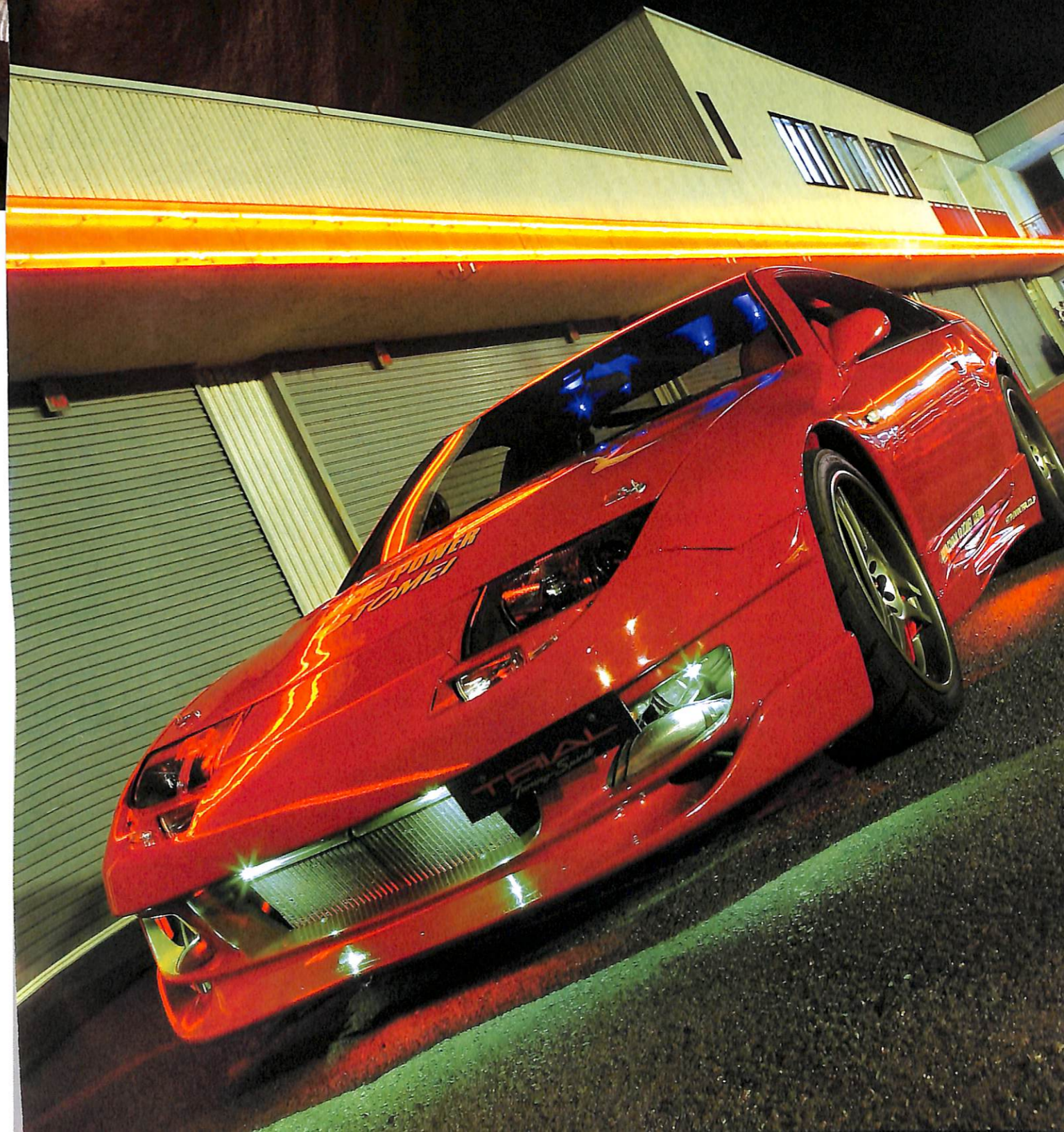
HKSトリプルプレートクラッチ、6速MT/クスコLSD

## トランスミッション

純正ミッションをはるかに上回る専用設計の高剛性ケースを持ち、90kgmという許容伝達トルクをほこるHKS 6速ドグミッション。これでチューンドVG30の強大なトルクを受けとめるワケだ。



ウェットショット方式のNXシステムがスロットル全開時に100psを上乗せする!



# Super Tuned Style

TRIAL  
FAIRLADY Z 300ZK  
[GZ32]

## シート

シートはサポート性を重視して運転席、助手席ともレカロSP-Gに交換。センターコンソールなどとあわせて、表皮は本革に張り替えられる。また、この角度からだとリヤまわりに組まれた5点式ロールバーも確認できる。



## インパネまわり

運転席側のAピラー周辺にタコメーターとブースト計をセット。助手席の目の前には水温&油温計がならぶ。その上のスイッチはネオン管とLED用。赤い本革で張り替えられた内装トリムにあわせて、センターパネルもウォータープリントでコーディネートされる。

## INTERIOR SPEC

内装トリム本革張り替え/  
センターパネルウォーター  
プリント加工/ヴィクトール  
ステアリング/レカロSP-G  
/アベックスタコメーター、  
水温、油温、ブースト計/  
ブリッツAF計/5点式ロー  
ルバー/カロマット



リヤサスペンション



フロントサスペンション

ゼロヨン仕様からストリート仕様へとリセッティングされた足まわり。クアンタム車高調にフロント10kg/mm、リヤ7kg/mmのスプリングが組まれる。

## SUSPENSION & BRAKE SPEC

クアンタム車高調/Fスウィフトスプリング(10k) Rノバスプリング(7k)/FブレンボF50キャリパー+ローター Rブレンボロータスキャリパー+ローター/ステンメッシュホース/PFCパッド/ラインロック

速さだけでなくカッコよさも追求  
内外装へのこだわりもハンパじゃない!



## ボンネット

ボンネットはポーター製で、上部にもうけられた4つのアウトレットタクトからエンジンルーム内の熱気を効率よく抜くことができる。熱的にキビシイZ32のクーリング性能アップに貢献してくれるパーツだ。

## リヤフェンダー

片側20mmしかくたき出されたリヤフェンダー。これはポジティブキャンバーがついたリヤタイヤを収めるためにとられた策で、かつてのゼロヨン仕様のなごりだ。



## ホイール&タイヤ

ホイールはトライアルオリジナルのトライフォースゼルダマグナム。サイズはフロント8Joff+32、リヤ9Joff+38だ。これに組みあわされるのがフロント235/40-18のダンロップD01J、リヤ265/35-18のポテンザRE540S。



## EXTERIOR SPEC

サーブ純正レッドオールペン/アプフラッグフロントバンパー、サイドステップ/ポーターボンネット/ネオン管/LED/トライフォースゼルダマグナム(F8J+32 R9J+38)/FダンロップD01J(235/40-18) RポテンザRE540S(265/35-18)